

実践記録 シリーズ 85

お茶を飲みながらリラックス・・・「大人の講座」

関屋モーニングサロン

関屋地区の有志が企画・運営、公民館が主催する初めての試みです。

新潟市関屋地区公民館運営審議会議長 宮崎 譲次



◇はじめに

関屋地区の有志が企画運営、公民館が主催する初めての試み。新潟市は平成19年4月に政令指定都市となり、行政面も大きく変革することになります。公民館組織についても、地区公民館運営審議会は廃止となり、その代りに公民館協力員制度（仮称）を設置する動きになっております。これらの動向に対応すべく私共運審委員と公民館と合議を重ねた結果、地域の有志を募り、運審委員と共に、自主企画、運営で事業を行うボランティア組織をつくることとなり、企画委員会を編成することを決めました。

◇事業展開

当面、企画委員会は、運審委員4名と関屋地区の有志5名（内女性2名）9名のスタッフとアドバイザーに、館長を迎えてスタートしました。

○講座内容の編成と講師交渉

各委員は一住民として、自分の考えを中心に地域の身近な問題や、今、世の中で問題になっているさまざまな事象等、分野を問わずにテーマを提案し、委員会で合議して決めてゆく。各委員のテーマが決まると、自分のテーマについてそれぞれ、講師の選定と交渉に入る。人選については、館長のアドバイスを参考に、公民館職員と共に講師と交渉に入り選定する。また、自分のテーマ講座日は、本人が講師紹介、司会進行を務めることになる。

○講座開催時期、日時

講座開始は9月とし、月1回、第4金曜日、午前10時から12時、会場は大ホールを使用し、受講希望者全員収容出来る体制をとる。シリーズは7回とし、3月までとする。朝の爽やかな気分で学習に入り、講座は前半50分、20分のティータイムをとり、後半50分の時間割で講師にはお願いします。ティータイム



※日程・講座内容

No	月日	テーマ(内容)	講師
1	9/24 (金)	お茶の効用と美味しい淹れ方	浅川園(株)社長 古館 邦彦
2	10/29 (金)	ギリシャ文明が世界に及ぼす影響	濁協大学講師 ゆみ 桜井 悠美
3	11/26 (金)	天然ガスからの国づくり	元新潟県天然ガス協会理事 安国 昇
4	12/24 (金)	浜崎あゆみ・鬼塚ちひろにみる青少年のころ ～「ひきこもり」系と「自分探し」系～	新潟経営大学助教授 中島 純
5	1/28 (金)	楽しく旅行をするための心得17箇条 ～添乗員こぼれ話～	ツアーコンダクター(添乗歴19年) 松原 誠
6	2/25 (金)	集団災害時の救急医療 ～新潟地震、阪神淡路大震災など～	新潟市民病院 初代救急救命センター長 本多 拓
7	3/25 (金)	おいしく元気にハーブティ	アロマワフズの店「アロマワフズ」店主 榎舎 道子

は、所用の他にお茶と茶菓を自分の席でゆっくりと味わってもらい、同時に同席の人との歓談交流の一時でもあります。リラックスしたところで後半の学習に入ってもらいます。以上のような和やかな雰囲気の中で学習を、と考えタイトルも「関屋モーニングサロン」としました。講座のタイトルも、何が得られるか一目で分かるようなネーミングを付けるよう心掛けました。

○会場設営

9名の委員全員フル稼働。

受付3名（出欠表、会計、レジュメ、アンケート用紙配布、茶菓渡し）。ティータイム係3名（緑茶、紅茶、コーヒー等準備）。会場作り2名、講師応接に館長と司会進行担当者。

○広報手配

今回は市報、自治振興会々長の協力を得て、自治会、町内会回覧板、関屋地区内のスーパー店内にポスター表示を依頼する。

◇今後の課題

スタッフの強化、少なくとも15～20名位にし、特に女性スタッフの参加が欲しい。女性の視点を生かしてゆきたい。また講師陣の人選が大変で、出来るだけ地域に住んでいる人的資源を発掘し、地域と一体感のある講座を開催してゆきたい。また毎回アンケートを採っておりますので、その分析結果を生かし、地域住民のニーズに答えてゆきたいと思っております。